

■ 山と海と川と肥沃な平野に佇む小さな城下町

酒田市は、山形県の北西部、庄内地方に位置する人口約11万人の都市です。

北に出羽富士「鳥海」、南に古からの信仰の山「出羽三山」を望み、肥沃な「庄内平野」を潤した「最上川」が、西に開けた「酒田湊」を経て将に「日本海」にそそごうという土地がら。海の幸にも恵まれた日本有数の米どころで、地酒のうまさでも全国的に知られています。

酒田市の東縁部、山形県を還流する最上川がようやく庄内平野に達するあたり、羽州松山藩2万5千石の小さな城下町があります。徳川四天王酒井家の流れをくむ松山藩の文化が、能や砲術などまちの伝統に今も息づいており、数百年の時を閲した古刹や県内で唯一残る城郭建築など、昔ゆかしい景観が人々の手によって守られている美しい街です。

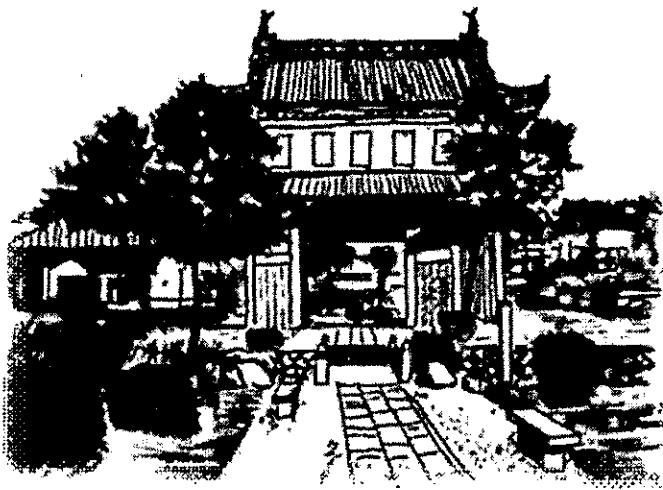
都内より 上越新幹線 新潟駅経由 JR羽越本線余目駅下車 5時間

都内より 山形新幹線 新庄駅経由 JR羽越本線余目駅下車 5時間

仙台市より 東北道・山形道 酒田中央IC経由 150分

秋田市より 日本海東北道 象潟IC経由 100分

新潟市より 日本海東北道 酒田中央IC経由 150分



Matsuyama

まつやま大手門くらふとフェア

2015.9 第一回 出展41団体 来客4,500名

2016.9 第二回 出展79団体 来客5,100名

2017.9 第三回 出展106団体 来客6,200名